

共和の郷・おだ

広報 第234号

令和5（2023）年5月1日発行

自治組織「共和の郷・おだ」、小田地域センター

739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL: 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com/admin>

E-mail mail@kyouwanosato-oda.com

検索: 共和の郷・おだ

第21回 自治組織「共和の郷・おだ」定期総会 (5月14日ご案内)

多数のご出席をお願いします。

ご都合により欠席の場合は、

書面決議書の提出をお願いします。



昨年の定例総会の様子

とき 令和5年 **5月14日**（日） 10:00～

ところ 小田多目的集会所

内容 第21回定例総会

議事 令和4年度事業報告及び収支決算報告の承認について
令和5年度事業計画及び収支予算（案）の承認について
組委員選出日程（案）の承認について

自治組織「共和の郷・おだ」会長小早川正治

にこにこ百歳体操 毎週水曜日

5月3日/10日/17日/24日/31日
(ご案内)

年をとると、体力や筋力が落ちて介護が必要になるのは仕方がない」と思っていないですか？ 筋肉は、いくつになっても鍛えることで筋力アップすることができます！
「百歳体操」で脳もからだも元気に！



とき:令和 5 年

5月3日/10日/17日/24日/31日

13:30~15:00

※24日は、酒井先生の健康づくり教室を行います。

お気軽に参加ください

ところ:小田地域センター

にこにこ百歳体操・小田地域センター

移動スーパーとくし丸 情報！

買い物支援 「移動スーパー
とくし丸」が、小田地区に毎
週 火曜日と金曜日に来て
います。

担当は、^{くぼた}久保田 ^{いつき}樹さんで
す。



とくし丸号 久保田 樹さん

久保田さんは、「お客様とのご縁を大切にしていき、ご縁の輪を大
きく広げていけるよう日々精進してまいります！買い物にお困りの
方いつでもご相談、ご連絡お待ちしております」と言っておられます。

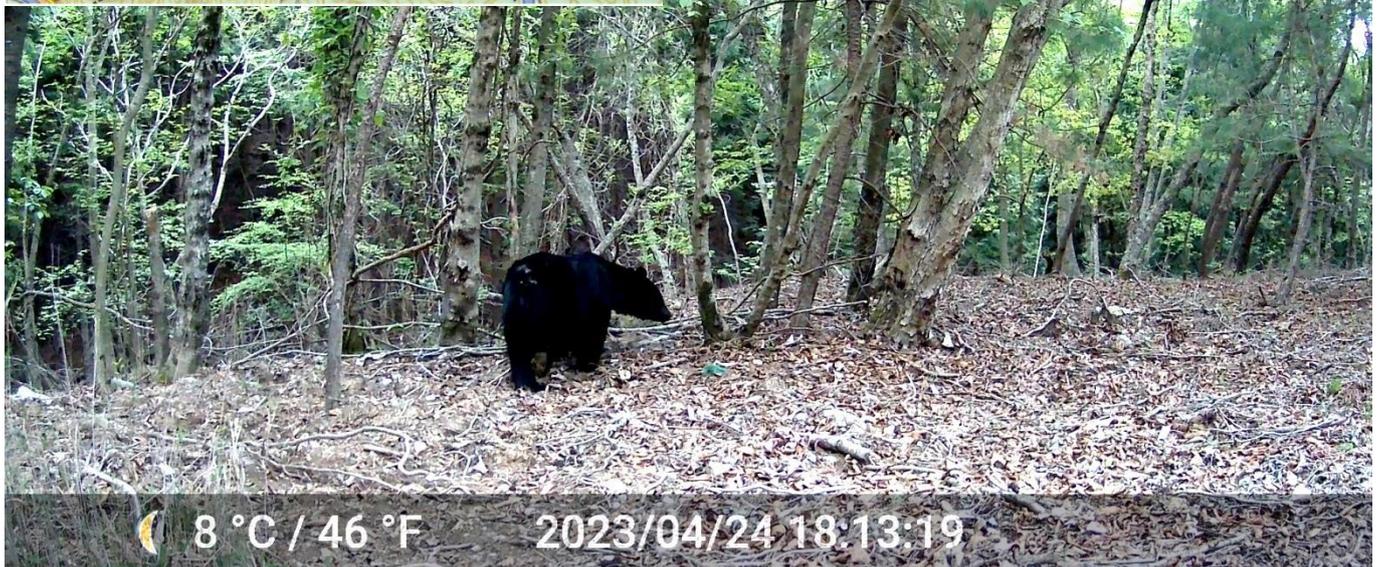
自宅前でお買物ができます。

お気軽にご相談ください。

携帯 090-6841-8945

自治組織「共和の郷・おだ」環境福祉部長 西村智基

ツキノワグマ出没 注意！



ツキノワグマ出没写真

市役所河内支所から4月27日熊の出没情報が小田地域センターにありました。

場所は、日本ヶ峰林道沿いの「賽の神」お社 付近に設置したカメラに体長 1.5m程度のツキノワグマ1頭が4月24日午後6時から25日0時過ぎにかけて撮影されました。再び出没が予測されますので注意してください。

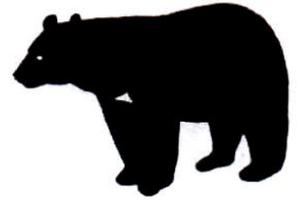
残飯、生ごみなど放置すると餌場となり、きちんと処理しましょう。

自治組織「共和の郷・おだ」会長小早川正治

ツキノワグマの被害に遭わないために

広島県

広島県にはツキノワグマが生息しています。
あなたはツキノワグマについてどのくらい知っていますか。



特 徴

- 体長：110～130cm
- 体重：80～120kg
- 耳：非常に優れている（低音は鈍感）
- 鼻：人の気配も臭いで分かる
- 目：あまりよくない
- 得意な運動：木登り、水泳、人より速く走れる
- エサ：春は山菜、秋は果実、クリなどの木の実はハチミツは特に大好き
- 繁殖：初夏
- 出産：冬眠中に1～2頭子供を産む
- 腕力：木登り、穴掘りのため非常に強い

行 動

- 行動範囲：オス・30～60km²
メス・10～50km²
- 食事時間：朝方、夕方
- 活動時期：春は冬眠から目覚めて、秋は冬眠準備のために特に活動が活発
- 子グマは3歳近くまで母グマと一緒に
- 繁殖期のオスはかなり気が立っている

出会ってしまったら

- ★遠くにクマを見つけたら静かに急いで立ち去る
- ★クマに気づかれたらまず、落ち着くこと。静かにしていればほとんどの場合、クマが立ち去る
- ★逃げるものを追いかける習性がある。クマを刺激しないことが大切
- ★子グマの近くには必ず親グマがいる。子グマを見ても近づかないように

出会わないために

- 朝方、夕方のクマの食事時間に歩くのは特に危険
- 鈴やラジオで自分の存在を知らせよう
- フンや足跡を見つけたらすぐ引き返そう
- 山菜はクマの大好物。山菜採りは一層の注意を
- 山では必ず2人以上で行動しよう

人の食物はクマにもおいしい

クマが人の食物の味を覚えれば危険も増大！

- ◎家庭やキャンプ場の残飯や生ゴミ、弁当ガラはきちんと処理しましょう。
- ◎コンポストに近寄せない工夫が必要です。
- ◎食べない柿の実などは早めに処分しましょう。
- ◎家の近くの蜂の巣は取り除きましょう。

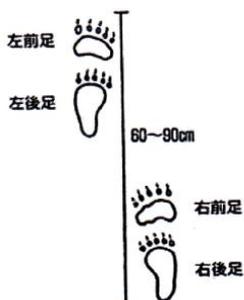
ツキノワグマに出会って冷静に行動できる人は多くありません。

出会わないことが一番大切です。

クマのいる山では慎重に行動しましょう。

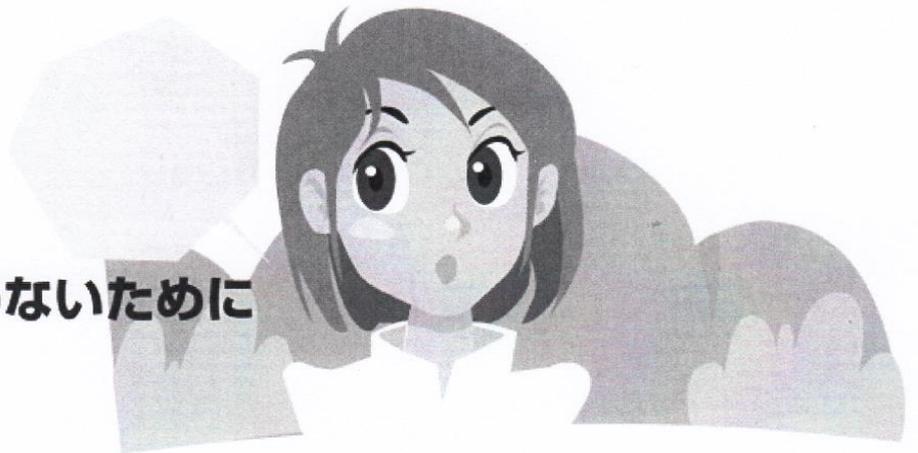


ツキノワグマの糞
(人とほぼ同じ大きさ)





山でクマと出会わないために



●自分の存在をクマに知らせる/クマは、聴覚や嗅覚が優れているため、ほとんどの場合、人よりも先に人間の接近を知って緊みなどへ逃げていきます。笛や鈴、ラジオなど音が出るものを携帯し、自分の存在をクマに知らせましょう。



●山菜採りは、ほどほどに/人間が好きな山菜は、クマにとっても大好物。山菜の採れる季節はクマもエサを求めて活発に動き回っていますので、糞や足跡などを見たらすぐに引き返しましょう。また入山の際は、できるだけ2人以上で。



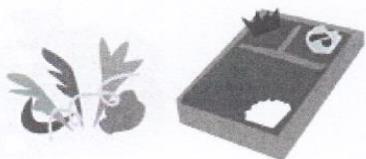
●悪天候の日は注意/雨や風の強い日、霧の濃い日は、クマも人の気配に気づかず、至近距離まで接近することがあります。普段以上に注意しましょう。

●朝や夕方の行動をさける/クマは、朝夕に活発に動くのでその時間帯には山に入るのを控えましょう。

●山にクマがいるのは当たり前/西中国山地は、クマの生息域なので、山奥にクマがいるのは当然と思って山に入りましょう。クマの糞や足跡を見つけたらすぐに引き返すなど、細心の注意が必要です。



●^{なま}生ゴミを^すむやみに^{かてい}捨てない/^{あんい}家庭ゴミを^{さんや}安易に^す山野に捨てないようにしましょう。もちろん、キャンプやハイキングなどでも^{ざんぱんかんり}残飯管理を^{てつてい}徹底しましょう。



●^こ子グマには^て手を出さない/^こ子グマの^{ちか}近くには^{はは}母グマが^{かのうせい}いる可能性が^{たか}高いので、^{かわい}かわいいからといって^{ちか}近づくのはやめましょう。母グマは子グマの^{はは}危険を感じ、^こ近寄ってきた^{かん}人間^{ちかよ}を^{にん}攻撃してきます。

^で ^あ ^ば ^{あい} 出会ってしまった場合



●^ああわてない/^{にんげん}人間があわてて^{ものおと}物音をたてると、クマもあわてて^{こうふん}興奮してしまうかもしれません。^{とお}遠くにいるだけなら^{しんばい}心配ありませんので、あわてず、^{さわ}騒がず、^たそっと^さ立ち去りましょう。

●^{さわ}騒がず、^{もの}物を^な投げつけない/^{ちか}近くで^で出会ってしまったときには^{おおこえ}大声で^{さわ}騒がないようにします。^{ひめい}悲鳴がクマをおどろかせるかもしれません。また、^{あた}あたりにある^{もの}物をクマに^む向かって^な投げつけたりすることは、^{こうふん}興奮させる^{かのうせい}可能性があるので^{けん}危険です。

●^き気を^そそらす/^し至^{きん}近^{きょ}距離で^{であ}出会ってしまった場合、^{せお}背負っている^{リュック}リュックなどの^{にもつ}荷物^{かる}を^な軽く^す投げ捨てることで、クマの^{ちゅうい}注意^{べつ}を別の^{もの}物^むに向け、^{ゆる}ゆっくりと^{こうたい}後退^{ゆうこう}することも有効です。



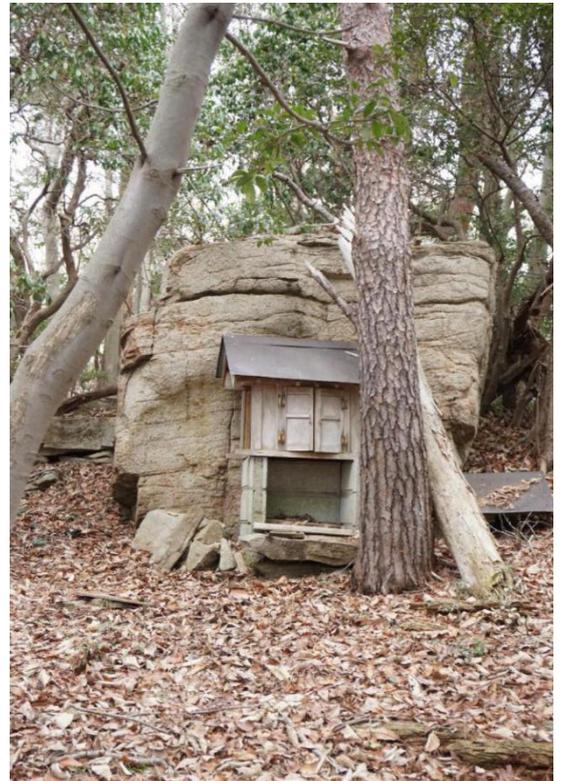
●^{はし}走って^に逃げない/^にクマは^に逃げるものを^お追^{しゅうせい}う習慣があるため、^{せなか}背中^みを見せて^{はし}走って^に逃げるのは^{たいへん}大変^{きけん}危険です。本能的に^{おそ}襲ってくる^{かのうせい}可能性があるからです。あわてず、クマから^め目を^{はな}離さないように、^{ゆる}ゆっくりと^{こうたい}後退^めしてください。ただし、クマと^あ目を^あ合わせることは、^{こうげき}攻撃を^{かんちが}しかけられて^{きけん}いるとクマが^{きけん}勘違いするので危険です。

りゅうおう ざん さんちよう
「竜王山山頂」の看板設置 (お知らせ 第2回)

小田城址 駐車場入口に、「竜王山、岩棚、間夫池 方面の登山口」の看板(縦100cm横180cm)を3月28日に設置しました。簡単な説明と写真を添えています。「竜王山山頂」・「岩棚」・「間夫池」の現場には、さらに詳しい説明と写真を添えた看板を設置しています。今回(第2回)では「竜王山山頂」に設置した看板についてお知らせいたします。看板は次のとおりです。

竜王山

竜王山は標高619.8mは、小田地域では最高峰さいこうほうです。山頂には大きな岩がありその前に小さな祠ほこらがまつられています。すぐ近くの平たい石の下に素焼すやきの瓶かめがうめられています。正月3が日瓶たくさんの中から水量を見て沢山たまっていれば「その年は日照りの心配がない。」と信じられてきました。干ばつの年には竜王山山頂で千駄木せんだぎをたいて雨乞いあまごの儀式が行われたと伝えられています。



竜王山山頂の大石と祠

「竜王石 と おしみず」という民話が残されています。現在 その瓶は小田地域センターに保管されています。

(小田史跡調査会)

小田城址から、竜王山山頂に登るルートについて説明します。

小田城址駐車場から分岐点まで1.2km あります。途中約650m の所で旧道と新道と分かれています。そこから分岐点まで旧道は距離は短いですが勾配があります。新道は道幅が広く歩きやすいが一部未完成なところがあります。どちらからでも分岐点に行けます。分岐点から180m で竜王山山頂につきます。一部倒木があります。除去できていません。作業員11名でしたので手が回りませんでした。

長年にわたりこの史跡の祠を守り、お供えをするなど心を込めてお世話してくださっていました榎 秋夫様(故人)に感謝いたします。

小田史跡調査会会長 瀬川豊茂

寄りん菜屋からのお知らせ!!



恒例にぎわい市の開催について

日時：令和5年5月13日（土）10時から

★ 販売品（早めにお求めください）

- ・生産部の新鮮野菜・ちらし寿司・鶏のから揚げ・いなりずし
- ・桜餅 赤飯 ヨモギ餅 白餅

***** 軒下販売品 *****

- ・ピザ 1枚 1000円（20cm）
- ・コロッケ 1個 100円
- ・アスパラガス素揚げ 1本 100円
- ・ぜんざい 1杯 200円

ピザ作り体験を募集しています。

具材等を用意してお待ちしております。

料金はお一人様 1000円（20cm）からご希望に沿ってお手伝いをさせていただきます。

職員一同お待ちしております。尚予約が必要になります。

日時、人数、時間等 よろしく願いいたします。

注意*****県央商品券をまだお手元にお持ちの方5月17日が締め切りです。お確かめ下さい。